

笑顔をつなぐ広報紙

広報ひとよし

広報人吉

HITOYOSHI City Public Relations

2017
10

No.1092

勝利を目指して
いざ勝負！

第72回熊本県民体育祭人吉球磨大会フトリポート

人吉市役所麓町本庁舎閉庁特集

55年の思い出をいつまでも

今月のPICK UP NEWS!



わがまちの歴史的建築物を活用

人吉市は、株式会社肥後銀行、九州旅客鉄道株式会社熊本支社の3社と「人吉市における歴史的建築物活用に関する連携協定」を締結しました。8月28日に行われた締結式で松岡市長は「人吉の活性化には歴史的建築物の活用が大きなポイント。専門分野の方々と連携して地域の価値を高めたい」とあいさつ。

この協定で四者は互いに協力し、本市に眠る古民家などの歴史的建築物を活用した街並み整備や農村集落活性化、観光振興、事業に関連する人材育成、情報発信を行い、地域の活性化を図ります。今後は、JR肥薩線沿線などの古民家をレストランや商業施設、宿泊施設として改修し活用する事業を計画しています。



市役所カルチャーパレス仮本庁舎で締結式が行われ、四者の代表が協力・連携を確認(上)／各代表がそれぞれ協定書にサイン(下右)／協定書を手にし、四者そろって記念撮影(下左)

第72回熊本県民体育祭人吉球磨大会のクレ射撃で優勝した

横山 知加志さん
(上林町)

よこやま ちかし

昭和31年10月11生まれ。B型。兄と姉がいて横山さんは3人きょうだいの末っ子。球磨郡山江村の出身で、山江小・中学校を卒業後、車の整備や営業をする仕事に就き、現在は保険業の仕事をしています。平成2年ごろに市内に山江村から引っ越してきた。狩猟免許を持ち、鳥獣の駆除を行う人吉市鳥獣被害対策実施隊に所属。隊員として、市内の山に出向き、イノシシやシカの駆除に貢献している。



人吉で輝いている人



▲県体の競技中、銃をしっかりと構えて集中しクレ射撃を狙う横山さん



▲県体での優勝を松岡市長に報告する人吉市の選手の皆さん

人吉球磨地域で12年ぶりに開催された「第72回熊本県民体育祭人吉球磨大会」(以下、県体)。今大会のクレ射撃で、団体・個人のダブル優勝を果たしたのが横山さんだ。横山さんは、50発中47発命中させるという驚異的な成績を残した。

父親が狩猟をしていたこともあり、幼いころから狩猟に興味があった横山さんは、二十歳のときに狩猟免許を取得。免許を持つ兄と一緒に山に行き、イノシシやシカを捕獲していた。クレ射撃を始めたのは約20年前。先に始めた兄に誘われたのがきっかけだ。クレ射撃とは、投射機から空中に放たれる「クレ」と呼ばれる素焼きの皿を、散弾銃で撃ち落とす競技。本来県体では、一人100発撃った点数で競うが、今回は、台風の影響で1日だけの開催となり、50発勝負となった。

団体は、選手3人の合計点で採点。人吉市は角畑千穂子さん(鶴田町)を監督に、横山さんと岩水昭憲さん(瓦屋町)、地内幹博さん(井ノ口町)の3人で挑み、若手の活躍もあって見事優勝。団体優勝は8年ぶり、横山さんは5回目の個人優勝を果たした。

「クレ射撃を捕らえて撃ち、粉々に割れた時の爽快感が魅力」と話す横山さん。「開催地で優勝できて満足。多くの人に一度はクレ射撃を見てもらいたい。上林町の射撃場から発砲音が聞こえたらぜひ見学に来てください」

今月の表紙



12年ぶりに人吉球磨地域で開催された「第72回熊本県民体育祭人吉球磨大会」で試合に挑む人吉市代表の空手道選手。各会場で実施された大会の様子は4・5ページをご覧ください。



1_ 総合開会式で入場行進する人吉市選手団 2・3_ 団体優勝を果たしたクレ射撃とボウリング 4_ バドミントン 5_ 準優勝の空手道 6_ 弓道 7_ 卓球 8_ 軟式野球 9_ サッカー 10_ クレー射撃 11_ バスケットボール 12_ 水泳男子も準優勝 13_ ソフトテニス 14_ アーチェリー 15_ バレーボール



12年ぶりに人吉球磨で開催
「相良700年 悠久の流れに競え力と技」をスローガンに9月16日、人吉球磨地域を会場に開催された第72回熊本県民体育祭。2日間の予定でしたが台風18号の接近で日程と競技内容を変更し1日だけの開催に。そのため陸上競技とソフトボール、柔道、剣道、相撲、銃剣道が中止になりました。人吉市選手団は、種目別ではクレ射撃とボウリングで優勝、水泳男子と空手道が2位、グラウンドゴルフ男子が3位という素晴らしい結果でした。それ以外の競技でも白熱した試合が繰り広げられ、総合成績は前回から6つ順位を上げ5位の好成績でした。

麓町本庁舎の思い出

市議時代の活動拠点だった庁舎

木造の旧市庁舎の頃、臨時職員として昭和29年から3年間勤務していました。退職5年後に現在の庁舎が完成。完成後に市職員の友人に会いに行くことがあり、当時は珍しかった3階建ての鉄筋コンクリート造りだったので「立派な庁舎ができたなあ」と思ったことを覚えています。

昭和62年の選挙で市議会議員に当選。当選後、議員として頻繁に市庁舎に出向くようになりました。昔は毎回の様に、深夜まで議会の一般質問が行われていて、自宅より庁舎にいる時間が長かった時期もありましたね。

庁舎で一番印象に残っているのは、3階の委員会室から見える相良護国神社周辺の桜風景。3月議会が終わってホッとした時に満開の桜を見て、心を和ませていました。麓町本庁舎は6期24年を過ごした議員活動の拠点だった場所。とてもなじみ深い場所です。



たてやま かつのり
立山 勝徳さん (上林町)

profile

市役所臨時職員を経て国鉄に長年勤務。昭和62年から6期24年間市議会議員を務める。人吉鉄道観光案内人会長。



くろひじ かいたろう
黒肥地 改太郎さん (下戸越町)

profile

昭和26年から33年間、市職員として人吉市役所に勤務。退職後は、郷土の歴史研究家としてさまざまに活躍している。

3度の災害を乗り越えた庁舎

昭和26年1月31日付けで市役所に技術職として入庁。市職員として約11年間を旧市庁舎、22年間を麓町本庁舎で過ごしました。麓町本庁舎の建設中は、人吉城歴史館辺りにあった建設省の八代工事事務所人吉出張所の建物など、数カ所にいったん事務室を移転。庁舎完成後に再び麓町に戻り新市庁舎で業務を開始しています。

今回、熊本地震で庁舎が被災しましたが、麓町本庁舎は昭和40年と54年に水害に遭っています。昭和43年2月にはえびの地震が発生。発生時は庁舎内にいましたが、大きく揺れ、近くの家に積もった雪や植木鉢などが地面に落ちたことを覚えています。えびの地震での庁舎被害はありませんでしたが、今考えるとその時に少し傷んだのかもしれません。

私は麓町本庁舎が好きなので、庁舎が解体されると寂しくなりますね。

思い出が詰まった大切な場所

昭和36年に麓町本庁舎前に家族で引っ越してきました。その頃は庁舎の建設中で、毎日たくさんの職人さんが仕事をしていた事を思い出します。

当時は印刷業として市役所の書類などの印刷を請け負っていて、頻繁に庁舎に出向いていました。その後、印刷業から食堂に切り替え、昭和53年から食堂「大手門」を開店。冷やし中華やミンチカツなどいろいろなメニューを作り、市職員や市議会議員さんなど多くの人に来てもらいました。

出前もしていたので、毎日のように庁舎へ。職員のほとんどが知り合いだったのも、出前を手伝ってもらった話しをしたりと楽しかったですよ。

今は麓町を離れましたが、近所に住んでいたこともあり庁舎の思い出はいっぱいあります。庁舎が無くなると寂しいですが、思い出が詰まった大切な場所であることは変わりません。



ながさと みやこ
永里 都子さん (木地屋町)

profile

庁舎前に住み、印刷業を経て食堂「大手門」を開店。ご主人が亡くなった後の平成16年に閉店し、現在は木地屋町に住んでいる。

55 年の思い出をいつまでも



完成したばかりの市役所麓町本庁舎（昭和37年4月）

昭和37年3月31日に完成した「人吉市役所麓町本庁舎」。完成から54年が過ぎた昨年4月、麓町本庁舎は熊本地震の影響で倒壊の危険が高まり使用できなくなりました。熊本地震から1年が過ぎ、本年度中に解体に着手することが決定。この特集では、解体を控えた麓町本庁舎の55年の思い出を振り返ります。

市の歴史を見届けた55年

鉄筋コンクリート造りの麓町本庁舎は、木造が主流だった完成当時とても珍しく、近代的な建物でした。庁舎建設は昭和35年から本格的に始動。昭和36年6月22日に地鎮起工式を実施し、約9カ月後の昭和37年3月31日に完成しました。落成式は、同年5月1日に市政施行20周年記念行事の一つとして実施しています。

市の歴史と共に過ごした麓町本庁舎ですが、昨年4月の熊本地震で、以前から危険とされた庁舎の耐震性がより低下していることが判明。これを受け、庁舎内の窓口や事務室を移転し、麓町の庁舎は立ち入り禁止になりました。

ことし7月に新市庁舎の基本設計が決定し、同時に麓町本庁舎の本年度中の解体着手も決定。10月29日(日)には麓町本庁舎の閉庁式を計画しています。

麓町本庁舎の思い出を忘れないために、市民の方の声や写真などで庁舎55年の歴史に触れてみましょう。

人吉市役所麓町本庁舎 (完成時の概要)

完成 昭和37年3月31日
建物延べ面積 3,577㎡
構造 鉄筋コンクリート
造り 3階建て
工事費 約1億380万円

麓町本庁舎の歴史

55年にわたり市政を見届けた麓町本庁舎。「人吉新聞」や「広報ひとよし」で取り上げた記事や写真から、麓町本庁舎と人吉市の歴史を振り返ります。

協力：株式会社人吉新聞社

昭和 35 年
1960 年
5 月
昭和 35 年から 3 カ年の継続事業として市庁舎建設起債申込を県と南九州財務局（現在の九州財務局）に提出

昭和 36 年
1961 年
1 月 市議会で庁舎建設を可決
5 月 入札で施工業者決定
6 月 麓町本庁舎地鎮起工式

昭和 37 年
1962 年
3 月 庁舎完成
4 月 旧庁舎解体開始
5 月 市制施行 20 周年記念行事の一つとして落成式を実施

昭和 38 年
1963 年
6 月 庁舎正面玄関前に噴水池造り工事開始

昭和 43 年
1968 年
2 月 えびの地震が発生し、人吉市内で最大震度 5 を観測
5 月 文化センター完成・落成式

昭和 47 年
1972 年
10 月 市制施行 30 周年記念で市章、市の花「ウメ」、市の木「カシ」、市の鳥「ウグイス」を選定

昭和 49 年
1974 年
4 月 勤労青少年ホーム完成

昭和 54 年
1979 年
7 月 集中豪雨で胸川が氾濫
8 月 保健センター完成・落成式

平成 6 年
1994 年
2 月 電算システム稼働開始
11 月 庁舎正面玄関前の噴水池解体工事開始



▲昭和 53 年ごろの市民課窓口



▲木造 2 階建てだった旧市役所庁舎

人吉新聞

発行所
日刊人吉新聞社
人吉市中野井町
電話 1383・215

相良七 大村 41

新市庁舎完成へ
31日から引越し
手古ずった旧庁舎公売

一階は窓口関係課
三階に市議会と教委

市庁舎工事すむ
新しい市役所庁舎建設の財務局長、熊本県知事など地鎮起工式は 6 月 22 日午後多数の来賓を迎えて行なわれ、建設者人吉市長と施工者株式会社松尾組社長のタワ入れがあつて式を終りました。

新市庁舎は鉄筋三階建て延べ三、六七九平方メートル。総工費約一億円。いま基礎工事が着々進んでおり来年春頃に完成の予定です

（完成予想図）

▲昭和 37 年 3 月 29 日の人吉新聞。一面で庁舎完成を取り上げ、建物の詳細や部署の位置などを掲載している



▲庁舎の落成記念で作成したパンフレット（昭和 37 年）



▲庁舎正面玄関前にあった噴水池（昭和 52 年）



▲胸川が氾濫し庁舎前まで水があふれた（昭和 54 年）



▲庁舎で初めての火災訓練。ハシゴ車を使った訓練を実施した（昭和 55 年）



▲電算システム稼働開始。パソコンから住民票が出力可能に（平成 6 年）



▲庁舎正面の噴水池を撤去。舗装して駐車スペースを広げた（平成 6 年）

日刊人吉新聞

発行所
人吉新聞社
〒860-0001 人吉市中央 1-1-1
電話 1383・215

購読料 1 か月 1200 円

今日今夜の
峰の露酒造り
人吉市中央 1-1-1

明るく広くなりました
大移動完了
市庁舎内の姿消した「仕切り」

人吉市役所の本庁舎は、大規模な改装工事が完了し、新しい姿で市民の皆さんに公開されました。改装工事には、市庁舎の歴史を伝えるための展示室や、市民の皆さんが利用しやすいよう、エレベーターやバリアフリーの設備を整えました。また、市庁舎の正面玄関前にあった噴水池も撤去し、駐車スペースを広げました。改装工事には、市庁舎の歴史を伝えるための展示室や、市民の皆さんが利用しやすいよう、エレベーターやバリアフリーの設備を整えました。また、市庁舎の正面玄関前にあった噴水池も撤去し、駐車スペースを広げました。

▲昭和 63 年 2 月 18 日の人吉新聞の一面。現在の人吉城歴史館付近にあった文化センターに、教育委員会が麓町本庁舎から移転。執務室に入らず廊下にあふれたコピー機などがなくなり、庁舎内がすっきり広がった

市役所麓町本庁舎の閉庁式を開催します

市で現在進めている新市庁舎建設計画に伴い、市役所麓町本庁舎は本年度中に解体・撤去に着手することになりました。

長年にわたり市勢発展の歴史を見届けてきた麓町本庁舎への別れを惜しみ、感謝の意を示すために閉庁式を開催します。

式には誰でも参加できます。市民の皆さんもぜひご参加ください。

期日 10月29日(日)

時間 午前10時～

場所 ふるさと歴史の広場内
特設会場

内容 ○第一中学校吹奏楽部の演奏
○松岡市長あいさつ
○来賓あいさつ
○市旗降納 など

問合せ 市総務課法制係
(☎22-2111
内線2111・2112)



▲約4年後に完成予定の新市庁舎イメージ



▲熊本地震発生後の5月に、麓町本庁舎内にあった窓口や事務室をカルチャーパレスやスポーツレス、西間別館に移転。移転作業には、球磨郡あさぎり町の職員と友好都市・静岡県牧之原市の職員の方々が応援に駆け付けた(平成28年)



▶机や書類などの荷物が運び出された庁舎2階

平成33年 2021年	平成30年 2018年	平成29年 2017年	平成28年 2016年	平成27年 2015年	平成15年 2003年	平成12年 2000年
4月 新市庁舎開庁予定	12月1月 麓町本庁舎解体予定 新市庁舎工事予定	10月7月 旧保健センター、旧勤労青少年ホーム解体予定 人吉市新市庁舎建設基本設計を 発表	5月4月 14日・16日に熊本地震発生 6日から麓町本庁舎への立ち入りを禁止し、9日から移転先での業務を開始	4月 人吉球磨地域の日本遺産認定に伴い市庁舎に看板設置	6月 人吉市地域イントラネット開始	8月 市議会議場で「第1回子ども議会」を開催



▶友好都市・静岡県牧之原市との交流50年を記念し、市長公室で首長同士がテレビ電話で近況を報告し合った(平成23年)



▲「第1回子ども議会」として、市議会議場の議員席に座る児童たち(平成12年)



▲東日本大震災後、市役所に集まった救援物資を載せたトラックが庁舎から宮城県仙台市に出発(平成23年)



▲1階正面玄関入り口では子どもたちの標語や習字が展示されていたことも(平成15年)



▲毎年仕事納めの日、職員が念入りに庁舎内を清掃(平成13年)



▲庁舎正面に日本遺産認定後「祝 日本遺産認定」の看板を掛け認定を祝った(平成27年)

▶インターネットを通してパソコンで市議会の中継を見ることができるよう「人吉市地域イントラネット」がスタート。議場でテラプカットが行われた(平成15年)



長寿を市民みんなで祝福 平成29年度敬老行事



町内の敬老者の長寿を祝って校歌を披露する子どもたち

長年社会に貢献されてきた高齢者を敬い長寿を祝う「敬老の日」に合わせて、人吉市内各所で敬老行事が行われました。市では、95歳と101歳以上の方に祝い品贈呈や、88歳（米寿）を迎えた方への祝い金を贈呈。各町内でも敬老会が行われました。東西コミセンで9月18日に開催された瓦屋町敬老会では、さまざまな催しで長寿を祝福。町内の子どもたちも参加し、踊りや人吉西小校歌をステージで披露。会場の皆さんは子どもたちの演技に目を細め、手をたたいて喜んでいました。



松岡市長から米寿祝金を受け取る対象者



敬老祝い品として商品券を贈呈

くま川鉄道の歴史を展示中！ MOZOCAステーションくま川鉄道企画展

くま川鉄道開業記念日の10月1日に合わせて、9月21日からMOZOCAステーションで「くま鉄小さな企画展」が始まりました。館内の一部に設けたスペースに、くま川鉄道の国鉄時代から近年までの写真など約20点を展示。国鉄時代に走っていた列車の写真やくま川鉄道開業当初の列車運行図表、記念乗車券など貴重な資料が展示してあります。MOZOCAステーションは、毎週水曜日が休館日で入場は無料です。企画展は10月24日（火）まで開催されています。



館内に展示されたくま川鉄道に関する資料を見る家族

公民館の備品整備で地域活性化 宝くじの社会貢献広報事業

コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などへの助成を行うコミュニティ助成事業を活用し、下戸越町で公民館の椅子やテーブル、テレビ、冷蔵庫などの備品を整備しました。8月27日に行われたミニサロンでは、新品のテレビを使った健康体操の後、真新しいテーブルで昼食を楽しむなど、地域活動に活用。下戸越町内会長の原憲一さんは「テレビを使った健康体操など、新しい備品を活用して今後もさらに地域のコミュニケーションを取っていきたい」と話しました。



新品の備品を活用した健康体操で元気モリモリ

中学生が参拝客をおもてなし 相良三十三観音めぐり

毎年春と秋に実施される「相良三十三観音めぐり」の秋の一斉開帳が9月20日～26日に人吉球磨地域に点在する各札所で行われました。今回は、ボランティアをした人と手を挙げた第二中の生徒29人が札所の参拝客のおもてなしをお手伝い。下戸越町の三日原観音では、生徒がお茶を出して参拝客との触れ合いを体験しました。観音近くに住む3年生の田中佑梨さんと西生皓さんは「初対面の人と接したり話したりできて楽しかった。また参加したい」と話していました。



参拝客にお茶を注ぐ第二中。参拝客との触れ合いを楽しんだ

ITエンジニアの仕事とは？ 福岡のIT企業CEOによる講演会

7月に人吉市と包括協定を締結した九州技術教育専門学校で、IT企業を経営する白石憲正さんを招いた講演会が9月9日に開かれました。講演会では、ITエンジニアの仕事やIT企業が求める人材について、白石さんが経営する株式会社diteasyで開発されたソフトなどの講話がありました。参加した約50人の学生たちに白石さんは「ITの進化は早く、勉強し続けなければならぬが、とてもやりがいのある仕事ができるので頑張ってください」と語りかけていました。



学生に熱く語りかける白石さん

景色を眺めながら抹茶を一服 くま川鉄道車内でのおもてなし

くま川鉄道の観光列車田園シンフォニー「はびねすトレイン」車内で、9月9日に人吉温泉女将の会「さくら会」の会員4人がおもてなしを行いました。この日は、2両編成のうち1両を貸し切りとし、団体客19人が乗車。女将たちは、人吉温泉駅出発と同時に車内で煎じた温かい抹茶と和菓子に乗客一人一人に振る舞いました。乗客は思わぬサービスに喜びながら、球磨川の鮎釣りなどを車窓から眺め、抹茶を味わい秋深まる田園風景の中をゆっくり走る鉄道の旅を楽しんでいました。



女将から心も温まるおもてなしを受ける乗客

大規模地震災害に備えて 人吉市総合防災訓練

地域住民と防災関係機関などが防災体制確立と防災意識向上を図るため、9月24日に市役所西間別館など各会場で人吉市総合防災訓練を実施しました。人吉盆地南縁断層を震源とするマグニチュード7.1の地震を想定し、本部が置かれた市役所西間別館と各支部や指定避難場所所を結び、情報伝達や避難所運営などの訓練を行いました。人吉高校では、負傷者の重症度で治療の優先順位を付けるトリアージが行われるなど、本番さながらの訓練に参加者は真剣に取り組んでいました。



トリアージタッグを使って負傷者を素早く識別

~いつまでも元気でいてね~

本年度、人吉市では新たに16人が100歳を迎え、100歳以上の方は37人に。今回はその中から松永さんに長生きの秘訣を聞きました。（年齢は9月24日現在）



祝 100 歳

まつなが
松永 トシエ さん
(温泉町・大正6年10月25日生・99歳)



▲かぎ針で編み物をする松永さん

今年100歳の誕生日を迎える松永トシエさん。毎日の楽しみは朝昼晩の三度の食事だそうです。「若い頃から食欲旺盛で好き嫌いもなく、肉や魚など何でも食べます。おかげで、今では風邪ひとつひきませんよ」と笑顔。ほかにも新聞を毎日読み、チラシの確認も欠かさないそうです。松永さんの趣味は、和裁です。和裁専門の学校で技術を習得。4人の子どもの着物も自分で仕立てるほどの腕前です。その特技を生かして週に3日通っているデイサービスでは、お世話になっている人たちに自分で編んだ編み物をプレゼントしているそう。手先が器用なため、今では施設から雑巾などの作成依頼も受けているそうです。

体を動かすのは好きではなかったと言いますが、日本舞踊をしたり、90歳代前半までは毎朝グラウンドゴルフを楽しんで大会で賞を取ったりしたこともある松永さん。

一緒に暮らす娘さんに感謝の言葉を述べながら「ことしから大学に通っている孫の成人式までは元気にしていきたいと思っています。孫やひ孫たちの成長が楽しみです」と満面の笑みで話してくれました。

■人吉市内の100歳以上の皆さん（敬称略。年齢は平成29年9月24日現在。本年度末100歳到達者含む）

名前	性別	年齢	住所	名前	性別	年齢	住所	名前	性別	年齢	住所
前田 ハナ	女	108歳	下林	池邊 進	男	101歳	北泉田	高木 ツヨノ	女	100歳	鬼木
平川 ヨ子	女	104歳	大畑麓	久方 シズコ	女	100歳	下原田瓜生田	松永 トシエ	女	99歳	温泉
増田 桐	女	103歳	大工	山田 はる	女	100歳	下林	宮尾 ミツエ	女	99歳	蟹作
鶴下 スキ	女	103歳	鹿目	宮原 キミ子	女	100歳	東間上	作元 ミドリ	女	99歳	願成寺
浅香 ミツコ	女	103歳	寺	原口 三角	男	100歳	田	池田 サツキ	女	99歳	土手
絹笠 房江	女	103歳	北泉田	椎葉 美知子	女	100歳	下原田瓜生田	坂井 チヅカ	女	99歳	下戸越
坂本 フジエ	女	102歳	願成寺	平田 ヤスノ	女	100歳	下林	山元 貞喜	男	99歳	城本
鹿末 美代子	女	101歳	寺	山内 ヨシエ	女	100歳	下永野	安田 松枝	女	99歳	下薩摩瀬
松下 モトエ	女	101歳	下青井	浦田 キオ	女	100歳	寺	藤田 タマエ	女	99歳	下城本
山内 シヅ子	女	101歳	寺	秋山 ユキノ	女	100歳	東間上	段村 サダノ	女	99歳	中神馬場
東 フヂエ	女	101歳	東間上	柿本 百合	女	100歳	相良	齊藤 利雄	男	99歳	願成寺
中西 庄次	男	101歳	下薩摩瀬	桑原 アツ	女	100歳	願成寺				
山上 シツカ	女	101歳	中神大柿	谷川 稲子	女	100歳	大工				

都市鉱山からつくる！ みんなのメダルプロジェクト

プロジェクト参画組織：東京2020組織委員会 環境省 日本環境衛生センター NTTドコモ 東京都

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要の携帯電話などの小型家電機器から抽出されるリサイクル金属が活用されることになりました。東京2020組織委員会が主催するこの取り組みに全国の自治体が協力することになり、本市もこのプロジェクトに参加しています。

自宅で眠っている携帯電話などの小型家電はありませんか？金・銀・銅メダルの製作に参加して、小型家電リサイクルのご協力をお願いします！

■回収場所

市環境課窓口（市役所西間別館2階）

■回収期限

平成31年春ごろの予定

※必要量が集まり次第、回収を終了する場合があります。



▲不要になった携帯電話を提供する願成寺町の宇田真一さん（右）と市環境課・大柿主席

2020 メダルプロジェクト 検索

ごみ分別を体験して 分別ルールを学ぼう！

ごみの受け入れ施設である人吉球磨クリーンプラザでは、ごみの分別体験ができます。ぜひ町内会やグループで参加してみませんか？

■料 金 無料

■場 所 人吉球磨クリーンプラザ（赤池水無町1269番地1）

■問合せ 人吉球磨クリーンプラザ（☎22-1414）



ごみの分別方法は 「ごみ出しルール読本」で確認を！

ごみの分別方法を詳しく分かりやすく掲載した冊子です。平成28年4月に内容の一部を変更。「布類」の対象品目が拡大され、革・毛糸・羽毛製品が資源ごみとして出せるようになりました。冊子は市環境課（市役所西間別館2階）で配布しています。



ごみ分別がすでにできている方も、もう一度確認しましょう！

人吉球磨ごみ分別アプリを 無料で配信中！

ごみの出し方やごみ出しカレンダー、通知機能を設定してごみの出し忘れを防止したりなど、ごみに関するお知らせや質問などの情報を取得できます。

お持ちのスマートフォンやタブレットにアプリをダウンロードし

て、ごみ出しに活用してください！



▲QRコードからアプリをダウンロードできます

問合せ 市環境課廃棄物対策係（☎22-2111 内線2711）、人吉球磨クリーンプラザ（☎22-1414）

「いつもより水道の使用水量が多い」と感じたら

問合せ 市上水道課業務係 (☎22-5497)

1 漏水（水漏れ）

いつもより使用水量が多い場合、最初に疑うのが漏水です。築30年以上を経過すると、水道管の劣化などで漏水が発生しやすくなります。漏水は、水道メーターを見ることで確認できます。

検針時にいつもより使用水量が多く、「こんなに使用した覚えはないけど……」。何かの間違いでは？」という問い合わせをいただくことがあります。

検針した数字は水道メーターを通過してカウンタされた水量です。この指針を基に料金を算定します。身に覚えのない使用水量が発生した場合は、次のようなことが考えられます。

2 使用人数の増加・季節による使用状況変化

結婚や出産、家族の帰省による水道の使用人数の増加や、季節による洗濯回数・入浴時間などの変化で使用水量が多くなることがあります。

漏水の確認方法

家の水道の蛇口を全て閉め、水道メーターのパイロットが回転していなければ漏水は起きていません。

パイロットが回転している場合は、もう一度水回りを確認した後にパイロットを見てください。それでもパイロットが回転している場合は、市水道局か市指定給水装置工事に相談してください。

3 水洗トイレの不具合

トイレのレバーが上がったままの状態や、トイレタンクのボールタップの不具合で水が流れっぱなしになっていることが考えられます。トイレを流した後、トイレタンクや便器でいつまでもチョロチョロと水が流れる音がしないか確認してください。

4 いたずらや盗水など

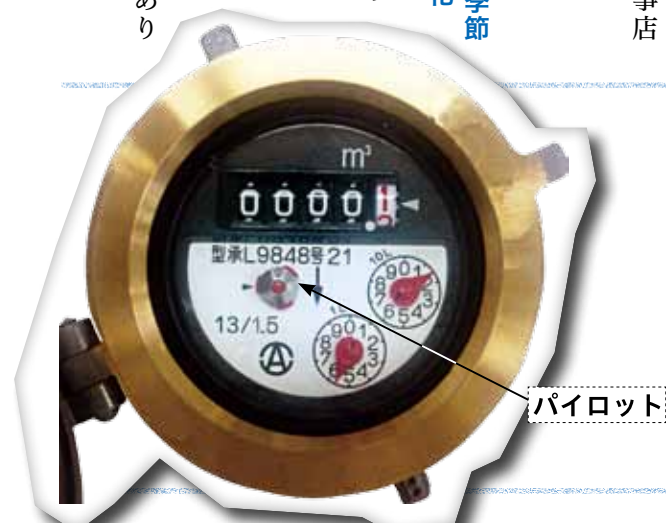
夜間や長期間留守にしている間、いたずらや盗水が実際に起きています。特に道路に面している屋外蛇口などは注意してください。※鍵付きの蛇口に替えるか、使用しない場合は撤去をお勧めします。

水道日記をつけてみませんか？

水道メーターを毎日（毎週）決まった時間（曜日）に見て、指針の動きを観察してみるのはいかがでしょうか？

家族が1日（1週間）に使う水量を日記のように記録していくことで、水量の動きを把握することができます。無駄使いの原因の判明や節水にも役立ちます。

▶水道メーター



お子さんの定期予防接種はお済みですか？

定期予防接種は、感染症予防と病気のまん延防止を目的とし、無料で受けることができます。接種対象年齢を超えると有料です。これから寒くなると子どもの体調次第で予定通り接種できないことも予想されます。接種が済んでいない場合は計画を立てて早めに接種しましょう。

種類	対象年齢	接種回数
B型肝炎	生後2カ月～1歳の誕生日の前日	3回（初回2回、追加1回）
ヒブ、小児用肺炎球菌	生後2カ月～5歳の誕生日の前日	4回（初回3回、追加1回） ※接種開始年齢で回数が異なります
四種混合	生後3カ月～7歳6カ月の前日	4回（初回3回、追加1回）
B C G	1歳の誕生日の前日まで	1回
麻しん風しん混合（MR）1期	1歳～2歳の誕生日の前日	1回
すいとう 水痘	1歳～3歳の誕生日の前日	2回
日本脳炎1期	3歳～7歳6カ月の前日	3回（初回2回、追加1回）
麻しん風しん混合（MR）2期	年長児※平成30年3月31日(土)まで接種	1回

※詳しくはお問い合わせください。

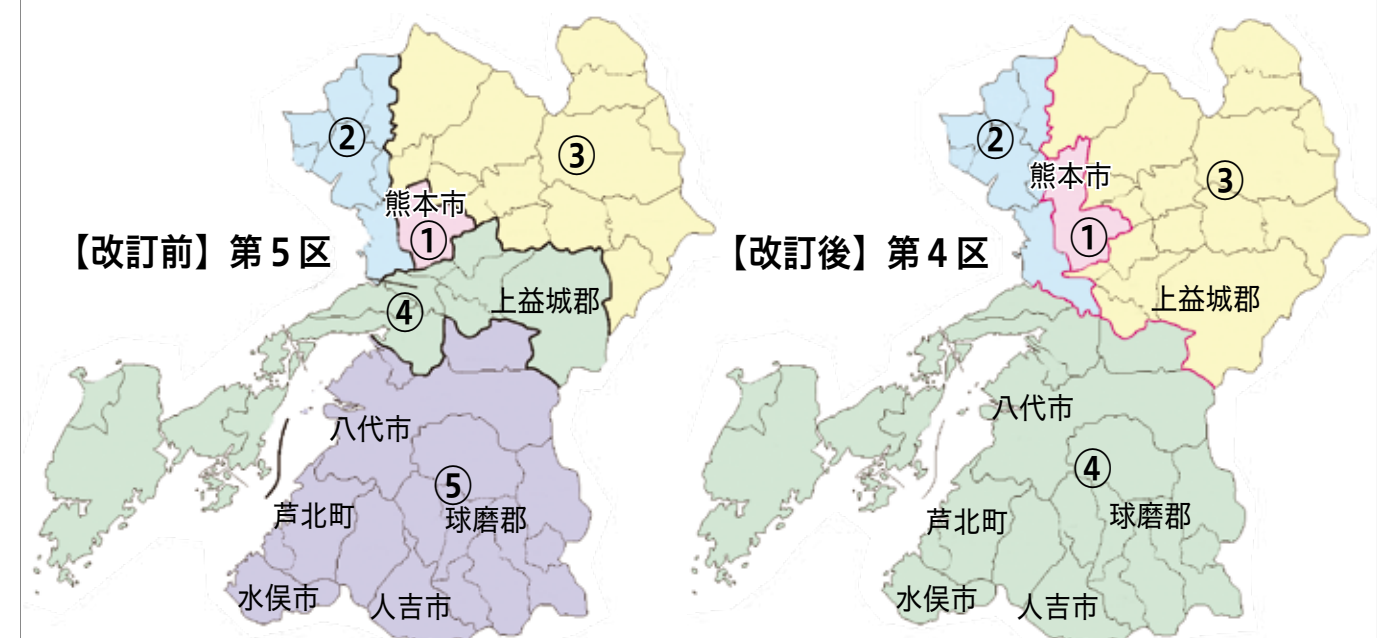
問合せ 市保健センター母子保健係
(☎24-8420)

衆議院議員選挙の小選挙区が改定されました

これまで、熊本県の衆議院議員選挙の小選挙区は5つの選挙区に分かれていましたが、今回の改定で4つの選挙区に変更されました。次の総選挙からは、新しい選挙区で選挙が行われます。詳しくはお問い合わせください。

次の総選挙から、期日前投票の場所は「カルチャーパレス内」となりますので、併せてお知らせします。

◎人吉市の選挙区 【改定前】第5区 ⇨ 【改定後】第4区



問合せ 市選挙管理委員会事務局（市自治振興課内） ☎22-2111 内線2124

報 情 ひろば

お知らせ

「おでかけ九ちゃん」へ遊びに来ませんか？

九ちゃんクラブ「ふれあい広場」があなたのまちへ出張します。子育て中の皆さん、気軽にお越しください。

期日 10月20日(金)

時間 午前10時30分～正午

場所 合ノ原公民館

テーマ 散歩「さんぽで秋の風景」

対象 おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者

定員 15組（先着順）

※10月16日(月)までに申し込ん

大規模な土地取引には 届け出が必要です

一定面積以上の土地の売買などをしたときは、契約後に権利取得者（買い手）が届け出をする必要があります。

届け出の必要な取引

売買、交換、売買予約、譲渡担保、代物弁済など

届け出の必要な土地の面積

○都市計画区域（市街化区域）
≧2千平方メートル以上

○それ以外の都市計画区域
≧5千平方メートル以上

○都市計画区域外
≧1万平方メートル以上

届け出期限 契約（予約を含む）締結日から2週間以内（締結日を含む）

届け出窓口 土地の所在する市町村の国土利用計画法担当課（人吉市は企画課）

問合せ 市企画課企画政策係、県地域振興課（☎096・333・2181）

就学時健康診断を行います

来春の小学校入学予定児童の就学時健康診断を行います。

日程

人吉市役所 ☎22-2111（代表）

住所 〒868-8601 人吉市下城本町1578番地1

開庁時間 午前8時30分～午後5時15分（木曜は～午後7時）

開庁日 月～金曜（祝日を除く）

ホームページ <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

人吉市関連施設

カルチャーパレス ☎24-3311
スポーツパレス ☎22-1688
水道局 ☎22-5497
保健センター ☎24-8420
石野公園 ☎22-6700
人吉城歴史館 ☎22-2324
鉄道ミュージアム ☎48-4200

人吉市関連サイト



■資源ごみで出すことができないもの（燃えるごみで出すもの）

汚れているもの（特に油污れ）、雨がっぱなどのビニール製品、ぬいぐるみ・布団・枕などの綿製品
問合せ 市環境課廃棄物対策係

65歳以上のための インフルエンザ予防接種

希望者は事前に申し込みが必要です。申請がまだの方は急いで手続きをお願いします。

申込期限 10月31日(火)
接種期限 11月30日(木)



申込方法 実施医療機関に直接申し込むか、市高齢者支援課（市役所西間別館1階）に直接か電話、ファクスで申し込んでください。

接種料金 1500円※医療機関窓口で接種後支払い。生活保護世帯員は無料。
申込・問合せ 市高齢者支援課元氣・長生き係（FAX 24・9536）

催し

消費税軽減税率 制度説明会

人吉税務署では、事業者の方を対象に、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。

この制度は、平成31年10月1日からの消費税率10%引き上げと同時に実施されます。会議費で飲食料品などを購入する事業者や消費税免税事業者も、適用税率の確認や区分経理など制度実施に向けた準備が必要になります。多くの事業者に関係ある制度です。ぜひお越しください。

期日・場所

①10月17日(火) 多良木町多目的研修センター
②10月19日(木) 人吉税務署
③10月24日(火) あさぎり町役場

時間 午後2時～3時
定員 ①100人 ②40人 ③60人

※事前申込が必要です。

申込・問合せ 人吉税務署総務課（☎23・2311※自動音声案内）

募集

人吉・球磨人権川柳 コンテスト作品募集

人権問題が身近にあることを知らせ、それを明るく前向きにとらえるユーモアたっぷりの川柳を募集します。



10月4日(水) 大畑小学校
10月17日(火) 中原小学校
10月31日(火) 東間小学校
11月7日(火) 人吉東小学校
11月16日(木) 人吉西小学校
11月17日(金) 西瀬小学校
※対象者には個別に通知しています。

問合せ 市学校教育課教育係



一日司書体験希望者募集

本の貸し出し・返却体験や絵本の読み聞かせなど図書館の仕事を経験してみませんか？終了後には「一日司書体験認定書」をお渡しします。

期日 10月29日(日)
時間 午前8時50分～正午

応募方法 はがきに作品（一人3点まで）・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し郵送してください。ファクスでも応募できます。

その他 入賞者には表彰状と副賞が授与されます。

申込期限 10月31日(火)

申込・問合せ 熊本地方方法務局人吉支局人権川柳係

（〒868・0056 寺町2・2 ☎22・3393 FAX 24・3667）

場所 市図書館
対象 本市に住んでいる小学生以上の方（団体での申し込みは受け付けません）
募集人数 5人程度（多数の場合は抽選）
申込方法 市図書館にある申込用紙で直接申し込むか、電話で申し込んでください。
申込期間 10月2日(月)～19日(木)
申込・問合せ 市図書館

熊本県立高等技術専門校 平成30年4月入校生募集

募集科・定員

①自動車車体整備科 訓練期間3年、定員15人
②電気配管システム科 訓練期間2年、定員20人
③総合建築科 訓練期間2年、定員15人

応募資格 高卒者か平成30年3月に高卒見込みの方

試験日 11月1日(水)

受付期間 10月11日(水)～20日(金)

※施設見学は随時受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

問合せ 熊本県立高等技術専門校（☎096・378・0121）

鹿児島矯正展

内容 刑務所見学、刑務所作業製品の展示・販売、刑務所作業の体験、受刑者の生活紹介パネル展示など

期日・時間 10月21日(土)の午前9時30分～午後3時30分、10月22日(日)の午前9時～午後2時30分

場所 鹿児島県刑務所（鹿児島県始良郡湧水町中津川1733番地）

問合せ 鹿児島県刑務所（☎0995・75・2025）

新規就農支援研修
オープンキャンパス

県立農業大学校では、将来県内で就農を検討している社会人を対象に、新規就農支援研修オープンキャンパスを開催します。

期日 10月15日(日)
時間 午前9時～11時50分
場所 県立農業大学校（合志市栄3805）

対象者 県内で就農を目指している社会人・学生、就労して間もない方
定員 20人程度

申込方法 電話で申し込んで

11月は計量強調月間
計量教室参加者募集

対象店舗で購入した商品を計量協会が準備した計量器で計り、表示があっているかを確認します。購入代金は計量協会から渡されます。

内容 商品の試買調査、家庭のはかり無料検査など

期日 11月14日(火)

時間 午後1時～4時

会場 市役所西間別館2階202会議室

応募方法 はがきかファクスで住所、氏名、電話番号を記入し「計量教室参加希望」と明記して応募してください。

募集人数 20人※先着順
募集期限 10月23日(月)必着
申込・問合せ 市商工振興課（〒868・8601※住所不要 FAX 22・7047）

絵本の読み聞かせ
講習会

県の「肥後っ子いきいき読書アドバイザー事業」を活用した絵本の読み聞かせ講習会を開催します。経験豊富な講師が読み聞かせや読書の能力向上手法を紹介します。

期日 11月6日(月)

ください。申込書を県立農業大学のホームページからダウンロードしてファクスで申し込みもできます。

申込期限 10月12日(木)

申込・問合せ 熊本県立農業大学校研修部（☎096・248・6600 FAX 096・248・4432）

ホームページ http://www.pref.kumamoto.jp/kiij_17272.html

地域へ届ける笑顔と心
球磨・球磨中央百貨店

内容 球磨中央・球磨商業高校生徒による協賛事業所の特選品販売や人吉球磨地域のゆるキャラ大集合、ガラポン抽選会、餅投げ大会など

期日 10月21日(土)・22(日)

時間 午前10時～午後3時

場所 球磨中央・球磨商業高校（球磨郡錦町西192）

問合せ 球磨中央・球磨商業高校（☎38・2052）

くましえん祭

内容 小学部の作品展示やゲーム、中学部・高学部の作業製品販売、バザー、ステージ発表、スタンプリーなど

時間 午後2時～4時

場所 東西コミセン

講師 肥後っ子いきいき読書アドバイザー 吉田ひとみさん

対象 人吉球磨地域に住んでいて、ボランティアで読み聞かせを実施している方・興味がある方※グループでも申し込みができます。

定員 80人程度※先着順

受講料 無料

申込方法 市図書館にある申込用紙に記入し直接提出してください。電話でも申し込みできます。

申込期間 10月2日(月)～19日(木)

申込・問合せ 市図書館

保育士資格を取得している方の研修会

保育士の専門性向上と質の高い人材を確保することを目的に、保育士の研修会を実施します。

内容 講演会・一人芝居「就学前教育に夢とロマンを」
講師 子どもの学び館代表取締役 福永宅司さん

対象 保育士資格取得者、保育所に勤務する保育士以外の職員（看護師、調理員、事務

期日 10月22日(日)

時間 午前9時30分～午後2時30分

場所 県立球磨支援学校（球磨郡多良木町多良木4217）
問合せ 県立球磨支援学校（☎42・3792）

森の恵・自然観察会

熊本南部森林管理署では、自然観察会を開催します。

期日 10月14日(土)

時間 午前10時～午後2時

場所 湯前国有林周辺（球磨郡湯前町）

講師 環境省希少野生動植物種保存推進員 乙益正隆さん
参加費 無料（保険料50円が別に必要）

申込期限 10月6日(金)

※雨天の場合は同管理署で開催します。詳しくはお問い合わせください。

申込・問合せ 熊本南部森林管理署（☎23・3311）



職員など）、子育て支援に興味がある方

期日 10月26日(木)

時間 午後7時～9時

会場 カルチャーパレス

参加料 無料

申込方法 前日までに市福祉課（市役所西間別館1階）に申し込んでください。※先着順

申込・問合せ 市福祉課児童福祉係



相談

子ども・若者総合相談
センター出張相談会

ニートや引きこもり、不登校などの子どもや若者を対象とした総合相談窓口の熊本県子ども・若者総合相談センター（COCON）の出張相談会を開催します。本人だけでなく家族や関係者の方でも無料で相談できます。気軽に相談してください。

講座

地域住民精神保健福祉
ボランティア養成講座

心に不安や悩みを抱えている人たちを地域全体で支え、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指すために、ボランティア養成講座を開催します。

期間 11月10日(金)～12月8日(金)の金曜日（全5回）

時間 午後2時～4時

場所 地域生活支援センター翠（下城本町1486・4）

定員 40人※先着順

受講料 無料

申込期限 11月9日(木)

申込・問合せ 地域生活支援センター翠（☎22・2570）

55歳以上の就職希望者を支援します

公益社団法人熊本県シルバー人材センター連合会では、55歳以上の方を対象に無料の仕事支援講座を開催します。

【樹木管理講習】

内容 樹木の扱いの基本や手入れ方法など幅広く習得し、



きめ細かな仕事ができることを目指します

日程 11月13日(月)～17日(金)

時間 午前9時～午後4時

場所 人吉球磨能力開発センター

定員 20人

受講料 無料

申込期限 11月2日(木)

申し込み 11月2日(木)

内容 清掃の知識・技能を習得し、清掃・施設管理会社などでの就職を目指します

日程 11月28日(火)～12月1日(金)

時間 午前10時～午後4時

場所 人吉球磨能力開発センター

定員 20人

受講料 無料

申込期限 11月17日(金)

申込・問合せ 公益社団法人熊本県シルバー人材センター連合会（☎096・312・3310）

10月の行事カレンダー

1 (日)	くまてつまつり2017、人吉東小学校運動会
2 (月)	広報配布
3 (火)	
4 (水)	
5 (木)	
6 (金)	
7 (土)	人吉市戦没者追悼式（CP）
8 (日)	
9 (月)	体育の日、おくんち祭神幸式（市内一巴）
10 (火)	市内小中学校休業日、ひとよし未来カフェ（中神町馬場公会堂）
11 (水)	
12 (木)	ひとよし未来カフェ（堀町内公民館）
13 (金)	
14 (土)	人吉ふれあい100円商店街（中心地街地）
15 (日)	広報配布
16 (月)	
17 (火)	
18 (水)	
19 (木)	
20 (金)	
21 (土)	第64回人吉球磨総合美展（SP、26日）
22 (日)	
23 (月)	
24 (火)	
25 (水)	
26 (木)	ひとよし未来カフェ（大畑麓町公民館）
27 (金)	
28 (土)	子育てセミナー（東西コミセン）
29 (日)	市役所麓町本庁舎閉庁式（麓町本庁舎）
30 (月)	
31 (火)	

※CP：カルチャーパレス、SP：スポーツパレス



2030 年に向けた新しい国民運動
「COOL CHOICE (= 賢い選択)」
日頃の小さな選択の積み重ねが、
大きな変化につながります。

第 17 回

●宅配便は 1 回で受け取りましょう！

宅配便は約 2 割が再配達されています。再配達されることで排出される CO2 は約 42 万トンとされています。再配達での環境への負荷を減らすためにも、次のことを心掛けましょう。

- ① 受け取ることができる時間帯を指定する
- ② 宅配業者の営業所やコンビニを受け取り場所に指定する

問 市環境課環境衛生係 (☎ 22-2111 内線 2712)



宅配便を何時に配達指定したか
確認しておきましょう

ようこそとしょかんへ！

Welcome to library 問 人吉市図書館 ☎ 24-3518

場 所：カルチャーパレス内
開館日：火～日曜、祝日
開館時間：午前 9 時～午後 5 時
休館日：月曜日（祝日に当たる場合はその翌日）

10 月の休館日
2 日、10 日、16 日、23 日、30 日

新刊案内

人吉のリーダーの皆さんが
おすすめの本を紹介します。

この本、
よかばい

今月の紹介者

人吉球磨小中学校長会会長

よしむら ひでき
吉村 英亀さん



季節の移ろいやその時季に合う言葉や季語を知することは、日本の自然や風物詩を身近に親しむことにつながります。手元に置いて、何度も繰り返し読んでいるお気に入りの本です。情報化社会を生きる私たちですが、ちょっと立ち止まって季節をより敏感に感じることができ一冊です。ぜひ、手に取って見てください。

365 日で味わう
美しい日本の季語



きんし けんた
金子 兎太監修

末ながく、お幸せに
ある式場で、一組の結婚披露宴が開かれていた。出席者の中から 8 人のスピーチがあり、さまざまな思いを胸に祝福の言葉が新郎新婦に贈られる。その中には、新婦の実の母と育ての母も含まれていた……。生まれきてよかったと思える結婚小説。もらい泣き必至です。



あさの あつこ著

新版 学習まんが
日本の歴史



し たら ひろみ
設楽 博己監修

集英社が 18 年ぶりに全面改訂した学習漫画シリーズです。日本の歴史を漫画で分かりやすく描いています。時代考証や資料も充実していて、読み応えがあります。漫画を読んで、歴史好きになるかも……。全部で 20 巻あるので、親子で全巻読破してみませんか？

はい、こちら 消費生活センターです

Consumption life center
人吉市消費生活センター
☎ 22-2111 内線 1215・1216

困ったら、一人で悩まず
行政相談

10 月 16 日(月)～22 日(日)の期間中、行政相談週間が全国一斉に展開されます。人吉市では、行政相談委員の広報活動や特別相談会(「消費生活なんでも相談会」と同時開催)を実施します。道路や年金、環境問題など、国・県・市への苦情や要望があれば、誰でも気軽に相談してください。相談は無料で秘密は固く守られます。

行政相談とは？

総務大臣から委嘱された各市町村の行政相談委員が、住民から行政サービスに関する相談を受けて関係機関に連絡するなど解決の促進を図る制度です。

行政相談委員は総務大臣に意見を述べるすることができます

行政相談委員は、相談活動を通じて得たさまざまな行政運営上の改善意見を総務大臣に述べることが出来ます。意見は、総務省が各府県に通知などを行い、行政運営の改善に活用されています。

全国の行政相談事例

- バス停の破れた時刻表を直してほしい(国土交通省へ)
- 国道に危険箇所があるので、早く改修してほしい(国土交通省へ)
- 労働条件を改善してほしい(厚生労働省へ)
- 窓口サービスを改善してほしい(国・県・市区町村へ)

行政相談「暮らしのなんでも相談」は、毎月第 4 火曜日(10・12 月を除く)に各コミセンを巡回し実施しています。行政相談に関しては、市消費生活センターにお問い合わせください。



消費生活なんでも相談会

弁護士や司法書士、臨床心理士、行政相談委員がさまざまな悩みの相談に応じます。この機会に日頃の悩みを相談してみませんか？秘密厳守で相談は無料です。※予約優先

内容 無料法律相談、心の相談、生活資金・行政サービス・暮らしに関するさまざまな相談

期 日 10 月 19 日(木)
時 間 午前 10 時～午後 3 時
場 所 市消費生活センター
※広報ひとよし 9 月 15 日号で、10 月 22 日(日)開催とお知らせしました
が日程を変更します。
問 合 せ 市消費生活センター

夕方からの無料法律相談会

熊本大学法科大学院(研究者と弁護士との共同チーム)の無料法律相談会を開催します。研究・教育の一環として教員と学生が相談に同席しますが、秘密は固く守られますので遠慮なく相談してください。

期 日 10 月 27 日(金)
時 間 午後 5 時～8 時
場 所 市消費生活センター

架空請求の
メールやはがきに注意！

有名企業や国の機関をかたまり「有料動画閲覧の料金滞納がある」「差し押さえを開始する」などのメールやはがきを送り付ける事案が多発しています。

メールなどに記載された連絡先には絶対電話をかけず、市消費生活センターや警察に相談してください。



市消費者センターでの相談は無料です。秘密は必ず守りますので、安心して気軽に相談してください。

困ったときは、市消費生活センター(市役所西間別館敷地内プレハブ ☎ 22-2111 内線 1215・1216)または「消費者ホットライン」(☎ 188)に相談してください。

ひとよしのおごちそう

この季節の郷土料理と言ったらこれ「おもし飯」

秋も深まり、おくんち祭も近づいてきました。

この時季の人吉球磨地方の定番料理と言えばおもし飯とつぼん汁。おもしろは蒸すことを意味します。アズキの量を好みで調整したり、秋の味覚の栗をむき栗にして入れたり、家庭で季節を感じるおもし飯作りに挑戦してみてください！



ふるさとの食指南書作成委員会
会長 山上日出世さん



▲アズキとモチ米の食感を楽しむ「おもし飯」と「つぼん汁」(右)

材料 (各5人分)

もち米 (5カップ) / アズキ (1/2 カップ) / 塩 (少々)

作り方

- ① もち米を洗って、一晩水に漬けておく
- ② アズキは弱火で固めにゆで、アズキと汁に分ける
- ③ もち米の水気を切って、アズキを混ぜ、布を敷いた蒸し器にもち米を入れて蒸す
- ④ 40～50分蒸して軟らかくなったら、塩を入れたアズキの汁で打ち水してさらに10～20分蒸す
- ⑤ 火を止めてそのまま少し蒸したら出来上がり！

日本遺産を訪ねて⑰

くまかぐら
球磨神楽

17番の演目が伝承される球磨神楽

人吉球磨地方では10月8日の青井阿蘇神社を皮切りに、40以上の神社の秋祭りで国指定重要無形民俗文化財の球磨神楽が奉納されます。その中で、現存する17番の演目が全て舞われるのは10月8日夜の青井阿蘇神社だけです。

球磨神楽は、小学生から80代の幅広い年代の神楽手たちが、御幣・鈴・扇・刀などを手に、笛や太鼓に合わせて神様に向かって舞います。神楽は、神降ろしの式神楽に始まり、はらい清め、五穀豊穡への感謝、神と親しむ神遊びなど、さまざまな意味合いがある舞が続きます。剣を持って跳躍する激しい舞やコミカルな獅子の舞、呪術的要素の強い舞などさまざま。最後に神前に供えた餅がまかれ、神楽を見にきた人々は縁起の良い餅を手に我が家に福を持ち帰るのです。



▲おくんち祭期間中の10月8日には神楽殿で球磨神楽が奉納される

問 人吉球磨日本遺産活用協議会

(市歴史文化課内 ☎22-2324)

ホームページ <http://hitoyoshi-kuma-heritage.jp/>

保健センター子育て通信

子宮頸がん・乳がん検診を受けて、笑顔で生き生きと

子育て真っただ中で、自分の体は後回しにしているお母さんはいませんか？子どもは、健康でニコニコ笑顔のお母さんが大好き！子宮頸がん・乳がんは、女性なら誰もがなりうる病気で、早期発見することが大切です。自分のため、子どものために子宮頸がん・乳がん検診を受けましょう。

子宮頸がんとは？

30～40歳代に多いがんです。ヒトパピローマウイルスが原因で発症します。増殖のスピードが非常に遅いため早期発見しやすく、治療しやすいがんです。

【検査方法】

子宮の入口の細胞を採り、異常がないか顕微鏡で確認します。

乳がんとは？

日本人女性の12人に1人がかかり、30歳代から

増え始め40歳代後半から50歳代前半に多いがんです。治りやすいがんの一つですが、発見が遅れると転移しやすいため油断できません。

【検査方法】

超音波（エコー）検査とX線（マンモグラフィー）検査の2つの方法があります。

【自己検診の勧め】

乳がんは自分で発見できる数少ないがんです。定期検診に加え、月に一度は自己検診を行いましょう！

市では、女性対象のがん検診を実施します。対象や実施時期など詳しくはお問い合わせください。

問 すすく子育てセンター

(市保健センター健康増進係 ☎24-8420)



9月は、12年ぶりに人吉球磨地域で県民体育祭が開催されました。本来であれば2日間の予定でしたが、台風18号の接近に伴い競技内容も変更され、1日だけの開催となりました。

参加選手や関係者の思い出に残る素晴らしい大会にするために、第1回の実行委員会を昨年9月に開き、それから着々と準備を進めてきました。選手の皆さんも、2年ぶりとなる大会に向けて練習を重ねてこられたことでしょう。

大会当日は、私もできる限り会場に行き、人吉市選手団を応援しました。どの会場でも白熱した真剣勝負が繰り広げられ、選手ならびに応援団の熱意を感じました。1日だけでも開催することができ本当によかったなと感じたとともに、素晴らしい大会になりました。人吉市は総合5位という結果で、とてもうれしく思いました。これも人吉市民一人一人の力の積み重ねの結果です。引き続き市民の皆さまの力を結集し、一人の100歩より、100人の一歩のまちづくりを進めてまいります。

市長日記

Mayor's Diary

Vol.28



★義母はとても料理上手な女性でした。特に手作りのコンニャクはコリコリして美味でした。

広報ひとよし9月1日号の「ひとよしのおごちそう」コーナーの蒸しパンも義母の得意料理で、手早く作っていました。懐かしいので作ってみますね！

平林さん（赤池水無町）

●私も子どものときは、よくおやつに祖母が作ってくれた蒸しパンを食べていたことを思い出します。懐かしいですよね。「ひとよしのおごちそう」コーナーでは、今後も懐かしくておいしい地元の料理を紹介していきます。今後も引き続き、楽しみにご覧ください！

★ことしは県民体育祭が人吉球磨地域で行われると言うことで、広報ひとよしの9月1日号にその大会の競技と会場がマップで紹介されていました。

選手の方の力と技の競いを楽しみ、少しでも人吉球磨の

活性化につながればと思います。

P.N・Mさん（鶴田町）

●県民体育祭の応援は行かれましたか？台風が近づき開催は1日だけで、中止の競技もありましたが、どの会場でも熱戦が繰り広げられ選手皆さんの力であふれていました。開催が1日だけだったのが残念ですが、それでも多くの方に人吉球磨地域にお越しいただいたことで、地域の活性化につながったのではと思います。選手の方には、改めて人吉球磨地域にゆっくり遊びに来ていただけたらうれいすね。

★広報ひとよしで、麓町の市役所の写真を募集していただいたので、家のアルバムを広げて探してみました。残念ながら1枚もありませんでした。

新しい市役所ができますが、今度の市役所は市民が写真を撮りたくなるようなものになるといいですね。

P.N ゆつきーのさん（西間下町）

●麓町本庁舎の写真を探していただきありがとうございます。皆さんのご協力ののおかげで、何とか今回の特集が完成しました。ご協力ありがとうございました。なかなか普段の生活で、市役所の写真を撮ることはないですね。約4年後に完成予定の新市庁舎は、市民の方も写真が撮りたくなるような庁舎になるとうれしいです。新市庁舎が完成したら、ぜひカメラを持って遊びに来てください！

広報ひとよしを読んだ感想や人吉への思い、身近な出来事などを書いてお送りください。抽選で下記のプレゼントが当たります。10月25日(水)必着。

宛先 〒868-8601 人吉市下城本町1578番地1 市企画課広報担当

電子メール kikaku@hitoyoshi.kumamoto.jp

※住所、氏名（ペンネーム）、年齢、性別、電話番号を記入してください。

■ 次号11月1日号のおたよりコーナーのプレゼント ■

おたよりコーナーにご応募いただいた方の中から抽選で、人吉市のふるさと納税返礼品にご協力いただいている事業所から商品をプレゼントします。皆さんからのご応募お待ちしております！

「釜田醸造所」の山海の味セット

昭和6年創業。みそ・しょうゆをこだわりの製法で造り続けている釜田醸造所から人気 NO.1 の「山海の味セット」をお一人様にプレゼント!!

釜田醸造所製の「うまうちしょうゆ」で丁寧に炊きあげられた「木くらげとわかめの佃煮・昆布の佃煮」のセットです。

ごはんのお供や、酒のお供にもお勧めです！

■問合せ 釜田醸造所
（鍛冶屋町16 ☎0120-81-3164）



人吉市ではふるさと納税の返礼品を多数そろえています。市外に住む家族や友人にぜひご紹介ください！ふるさと納税の返礼品に出品いただける商品も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

問合せ 市企画課シティプロモーション推進室（☎22-2111 内線2222）

みなさんからのおたより



わが家のアイラブ

3歳までの子どもの写真募集中！
応募・問合せ 〒868-8601
人吉市下城本町1578番地1
市企画課広報担当
（☎22-2111 内線2222）
電子メール
kikaku@hitoyoshi.kumamoto.jp
↑はQRコードから読み取れます

連絡先を
忘れずに



おかざき えいしん
岡崎 瑛心ちゃん
2歳（中井町）
平成27年6月18日生
圭祐パパ・リエママ

じじ、ばば、いつもありがとう。これからもいっぱい遊んでね



みやあ ゆうま
宮尾 優真ちゃん
2歳（下原田町瓜生田）
平成26年12月13日生
未知留ママ

これからもたくさんのことに挑戦して大きくなってね



とよはら はる
豊原 羽瑠ちゃん
2歳（合ノ原町）
平成27年1月23日生
彰パパ・亜耶ママ

8月にお姉ちゃんになりました♪たくさん遊ぼうね♪

こんにちは！人吉市地域おこし協力隊です☆

このコーナーでは、平成29年度から活動を開始した「人吉市地域おこし協力隊」隊員の日々の活動をお届けしていきます。

阿蘇郡小国町の木魂館で9月13日～15日に開催された「地域おこし協力隊九州サミット in 小国」に参加してきました。九州各地から地域おこし協力隊が集まり、約90人が参加。人吉球磨地域からも7人が参加しました。

1日目は、まちとしごと総合研究所代表の東信史さんが講師として講義。各地域の協力隊がいろいろなテーマでグループを作り、「アイスブレイク」「ワールドカフェ」「マダネットテーブル」というラックスしながらコミュニケーションを取る話し合いが行われました。テーマが変わるごとにグループメンバーも変わるの、皆さんの協力隊と交流することができとても楽しかったです。

2日目は、元福岡県柳川市地域おこし協力隊の阿部昭彦さんと宮崎県川南町地域おこ

し協力隊の高秋誠さんが講義。二人が協力隊として経験してきたことや、実行していることをスクリーンを使いながら面白く楽しく話されました。

3日目は、津屋崎ブランチ LLP 代表の山口寛さんの基調講演があり、まちづくりや人とのつながり方などの話しをされました。

講義以外に小国町森林組合の紹介もあり、木の大切さや間伐の大切さ、間伐でCO2削減など地球環境にどれだけの影響を与えるかを学びました。

九州サミットでしか学べないことや小国町でしか体験できないこともあり、参加できてよかったです。



人吉市地域おこし協力隊
隊員 今岡 千晶

フェイスブックで
情報発信中です♪



▲QRコード

編集後記

8月の県大会で優勝し、全国大会出場をつかんだ人吉市女性消防隊。県大会終了後もさらなる高みを目指し、隊員の皆さんは練習を続けてきました。

先月下旬の練習日。雨天のため屋外の練習は中止かと思いきや「大会当日も晴れとは限らない」と雨に打たれながら約1時間規律ある動作の確認を行っていました。これぞ消防魂。（山本）

肌寒くなってきましたが、皆さん風邪をひいていませんか？季節の変わり目は体調を崩しやすいので、気を付けてください。

今回、市役所麓町本庁舎の特集を掲載しました。熊本地震の時は、仕事中に余震があるたび怖い思いをしていたことを思い出します。10月29日(日)に開催する閉庁式には、ぜひ市民の皆さんもお越しください。（渡邊）

人吉市の情報を配信中！

テレビ（データ放送）を利用した住民情報サービス

デタポン

Data broadcasting for Tactics Against Pressing disaster Of Neighborhood

d ボタン!



「デタポン」とは？

RKKテレビのデータ放送でいつでも人吉市からの災害やイベント情報を見ることができます。

※ テレビで「デタポン」を視聴する場合、インターネット回線は不要です。

問合せ 市防災安全課防災安全係
 (☎ 22 - 2111 内線 3371)

視聴方法

- ① RKKテレビを視聴します
地デジ **3** チャンネル



- ② リモコンの **d ボタン** を押します
d 連動データ



- ③ 「デタポン」を選び
決定 を押します
 上下左右押して操作します



上記の画面でない場合は「天気・ニュース」を選び、「決定」を押します。番組によっては出ない場合があります。

スマートフォン専用アプリも便利です！

人吉市を登録しておくと、市からのお知らせが画面に届きます。

- ① Android の場合 = Google Play、iphone の場合 = App store を開き、「デタポン」で検索してインストール
- ② 「更新通知を受信する自治体」で「人吉市」にチェック

Downloadはこちら!



Android
をお使いの方は
こちら



iPhone
をお使いの方は
こちら

マーケットで デタポン 検索 して下さい。

※ アプリは無料ですが、パケット通信料はお客様の負担になります。

※ Android はドコモだけ動作確認できています。

